キャラクター名
ルーク・ウィリアム

プレイヤー名

種族	人間	種族特徴	剣の加護/運命変転		
生まれ	傭兵	性別	男	年齢	25
冒険者Lv	15	経歴	投獄されたことがある		
経験点	900		裏切られたことがある		
			育ての親に拾われた		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	7	器用度	11		24	42 + 2	7
		敏捷度	8		26	41 + 2	7
体	10	筋力	12	1	27	50	8
		生命力	11	1	13	35	5
心	4	知力	7	3	1	15	2
		精神力	4	4	4	16	2

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	15	ライダー	1
スカウト	13		
レンジャー	7		
セージ	3		
エンハンサー	5		
アルケミスト	5		

戦闘特技			
タフネス	2122p	斬り返し	1-286p
バトルマスター	3143p	なぎ払い	1-288p
トレジャーハント	2120p	練体の極意	2-231p
ファストアクション	2123p	防具習熟A/非金属鎧	1-282p
影走り	2120p	防具習熟S/非金属鎧	1-282p
トレジャーマスター	3143p		p
治癒適性	2122p		p
不屈	2123p		p
全力攻撃	1-286p		p
武器習熟A/アックス	1-281p		p
武器習熟S/アックス	1-281p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
魔動機文明語	○	○
魔法文明語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
マッスルベアー	
キャッツアイ	
ビートルスキン	
ガゼルフット	
リカバリィ	
バークメイル	
ヴォーパルウェポン	
クラッシュファング	
ミラージュデイズ	
イニシアティブブースト	

名誉アイテム	点数
野伏の***マント	20

名誉点 所持 281 /合計 301

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	15	22	22	23
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	ドラゴンスケイル		14	1	6
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能	ファイター	合計値		23	7

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
デスサイス HP-5して1Rだけ威力+10	2H	17	1	2d+ 23	11	27	42										
				2d+													
				2d+													

一般装備品	(消耗チェック)
冒険者セット	○□□○□□
スカウト用ツール	○□□○□□
保存食(1週間分)x4	○□□○□□
3点魔晶石x41	○□□○□□
マナチャージクリスタル(5点)	○□□○□□
熊の爪	○□□○□□

マテリアルカード(赤)Sx4	○□□○□□
マテリアルカード(緑)Sx3	○□□○□□
マテリアルカード(赤)SSx2	○□□○□□
マテリアルカード(緑)SS	○□□○□□
アンチマジックポーションx2	○□□○□□

所持金 16030 G　預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	43 m	129 m

回避	防護点
2d+ 23	7

HP
95

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 5	2d+ 20

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 20	2d+ 17

MP
16

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

	装備品	説明
頭		
耳	蝙蝠の耳飾り	見えない状態でも行動できる(ペナルティー修正を-2に出来る)
顔		
首	アビスペンデュラム	鉄の加護から身を守れる
背中	野伏のサーマルマント	防熱・防寒(炎・水・氷属性-1)
右手	宗匠の腕輪	
腰	ブラックベルト	
足	軽業のブーツ	転倒しなくなる
その他	アルケミーキット	

装備品	説明
リトルウィング	落下ダメージ-20
左手 疾風の腕輪	

その他メモ

冒険に出た理由：家族・仲間の仇を討つ為
ルークが生まれて間もない頃に森に捨てられた場所に偶然バルト傭兵団が通りかかりの団長バルト・ウィリアムによって拾われ育てられた。
バルトはルークを我が子の様に育て傭兵としての経験や知識を教えられてきた。そして、ルークもバルトを父として慕っており誇りに思っていた。
ルークが13歳になった頃に傭兵団のアジト近隣にある村や集落に魔物や蛮族が頻繁に出没するようになり傭兵団総出で魔物の討伐にあたった。
最初は感謝されていたが半年が過ぎたあたりから更に頻度が増し、村や集落の者達はバルト傭兵団が魔物や蛮族を呼び寄せているのではないかと思うようになりつつあったのだ。
バルトはこの事態を重く受けてめており原因を突き止める事を、最優先として調査に動いたのだが、根も葉もない噂で傭兵団を抜けていくものも多く現れてしまったがそれでも調査を続行するのであった。
その半年後にまた団員が抜けバルトと幹部そしてルークだけになった、更に半年が過ぎた頃、原因があと少しで分かりそうな時に国の騎士や

自動失敗チェック
□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟